

お手入れ ガイド

ブラストチラー & ショックフリーザー

※詳しいお手入れ内容は取扱説明書をご確認ください。



お手入れの前に

- 電源を切って行ってください。
- 手をよく洗ってください。ふきんは清潔なものを使用してください。

毎日のお手入れ

扉、とって、扉パッキン、扉下部

- 1 扉、とって、扉パッキン、扉下部は雑菌のつきやすいところです。隅々まで掃除して常に清潔にしてください。



⚠ 使用上の注意

- ・扉パッキンはプラスチックですので、40℃以上のお湯で洗わないでください。変形する場合があります。
- ・扉の表面に塗装がしてあります。傷つくため、市販のステンレスクリーナーは使用しないでください。
- ・扉パッキンは逆性石けんを染み込ませた布を使って、優しい力加減で掃除してください。強い力でパッキンを引っ張るとパッキンが破れる原因になります。
- ・扉パッキンのヒレは構造上、完全に乾燥させることができません。製品を衛生的に使用いただくため、ご使用前にヒレをめくって水分を拭き取ってください。
- ・自動洗浄機能付きタイプの場合は、自動洗浄運転終了後、扉下部のドレンに水がたまっていることがあります。定期的に掃除をしてください。

UV ランプ

- 1 格子部からシャワーホースなどで水をかけて汚れを洗い流してください。



庫内

- 1 左右のラック棚と庫内背面のホテルパンガードを取り外してから、庫内を隅々まで掃除してください。直接水洗いが可能です。
- 2 ラック棚とホテルパンガードは、上下左右に関係なく取付ができます。取り外すときは、少し持ち上げるようにして、固定ピンから外してください。
- 3 水洗いしたあとは、水分をふきんで拭き取って、庫内を乾燥させてください。
- 4 ラック棚とホテルパンガードも掃除し、乾燥させてから取り付けます。



お知らせ

- ・標準機は直接水をかけて洗い流す場合、庫内から水があふれますので、排水キャップを外して行ってください。
- ・ラック棚は固定ピンの溝 4 か所、ホテルパンガード 2 か所すべてに取り付けられていることを確認してください。ラック棚、ホテルパンガードが外れて、ホテルパンが落下し、ケガややけどの原因になることがあります。
- ・ラック棚は落下により変形することがありますので、取扱いに注意してください。

毎日のお手入れ

エバボックス

- 1 冷却器のドレンパンを取り外してください。清掃後は忘れずに取り付けてください。



- 2 ラック棚を取り外した状態で、ファンカバー上下に2か所ついてあるラッチを外して、ファンカバーを開きます。



- 3 冷却器フィン、毛先のやわらかいブラシで掃除してください。ブラシは、必ず上下方向に動かしてください。



- 4 フィンに固形物が付着しているときは、逆性石けんを噴霧し、しばらく放置した後に、しっかり石けん分を洗い流してください。



- 5 冷却器スリットから、シャワーホースなどで30秒以上水をかけ、汚れを洗い流してください。



- 6 庫内ファンは、逆性石けんを染み込ませた布で、きれいに掃除してください。



- 7 石けん分が残らないように、水またはぬるま湯を染み込ませたふきんで拭きとって、乾いたふきんで掃除してください。



- 8 冷却機のフィン、庫内ファンの掃除後は、ファンカバーを閉めて、しっかりラッチで固定してください。

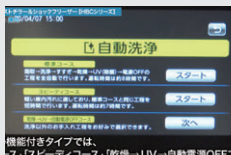


お知らせ

- ・ 先の尖った金属などで冷却器を突かないでください。冷却器に穴を空けてガス漏れの原因になることがあります。
- ・ 標準機は直接水をかけて洗い流す場合、庫内から水があふれますので、排水キャップを外して行ってください。
- ・ 庫内ファンには直接水をかけないでください。故障の原因になります。

庫内（自動洗浄機能付きの場合）

- 1 自動洗浄機能付きタイプでは、「標準コース」「スピーディーコース」「乾燥→UV→自動電源 OFF コース」の3つの自動洗浄コースが選択できます。



お知らせ

この製品を衛生的に使用するために、一日の作業の終わりに「自動洗浄」を行ってください。

⚠ 使用上の注意

自動洗浄を行う場合には、必ず当社のフリーナー（専用洗剤）を使用してください。一般の台所用中性洗剤は使用できません。その他の洗剤を使用した場合は、故障の原因になります。

排水口

- 1 排水口にゴミなどがたまっていないか確認してください。



- 2 ごみなどがたまっていたらドレンストレーナをきれいに洗い流してください。



- 3 掃除したら、排水口に元通りに取り付けてください。



一週間に 1 回のお手入れ

外装

- 1 外装は、油分、水分、ほこりなどがつきやすいところです。隅々までお手入れをして、常に清潔にしてください。



⚠ 使用上の注意

外装の表面に塗装がしてあります。傷つくため、市販のステンレスクリーナーは使用しないでください。

一か月に 2～3 回のお手入れ

庫内排水、排水管（ドレンホース）

- 1 排水キャップを半時計方向に回して外し、庫内にたまった水が排水されているか確認してください。



- 2 排水されないときはドレンホース内にごみが詰まっていないか、水漏れしていないか確認してください。



エアフィルター

- 1 エアフィルターをルーバーから外します。



- 2 自動洗浄機能付きタイプの場合は、製品上部にもエアフィルターがあります。



⚠ 使用上の注意

- ・エアフィルターを外したまま運転しないでください。機械内にほこりが入り、故障の原因になります。
- ・取り外しの際、凝縮器フィンを曲げないように注意してください。

- 3 エアフィルターを水または中性洗剤を入れたぬるま湯で洗います、このときネットをやぶらないよう注意して洗います。



- 4 エアフィルターをしっかりと乾燥させてから、ルーバーに取り付けます。



⚠ 使用上の注意

- ・エアフィルターを外したまま運転しないでください。機械内にほこりが入り、故障の原因になります。
- ・エアフィルターの向きを間違えないよう注意してください。誤って取り付けると、エアフィルターが破損するおそれがあります。